

生体の科学 第40巻 総目次

1989年(第1号～第6号)

〔分子進化〕

中立説から見た分子進化……………日下部眞一…	2(1)
遺伝暗号の変異性……………山尾 文明…	10(1)
DNA からみた人類進化の歴史…長谷川政美…	18(1)
カルシウム結合蛋白質の進化	
……戸田 弘子・近藤 淑・八木 康一…	24(1)
糖脂質からみた動物進化	
……杉田 陸海・堀 太郎…	32(1)
免疫グロブリン遺伝子の進化……………松田 文彦…	41(1)

〔大脳／神経科学からのアプローチ〕

大脳と小脳……………伊藤 正男…	82(2)
神経生物学からみた脳の損傷修復	
とグリア細胞の反応……………北村 忠久…	90(2)
脳への分子生物学的アプローチ	
……森 憲作・岡 昌吾…	95(2)
大脳皮質の形成機構……………御子柴克彦…	101(2)
大脳皮質ニューロンの形態学・化	
学的特質……………遠山 正弥…	108(2)
大脳ニューロンによる視覚情報の	
統合機能……………田中 啓治…	115(2)
大脳のメモリーニューロン……………宮下 保司…	121(2)
精神現象の脳過程……………前川 杏二…	127(2)
大脳の数理モデルを目指して……………篠本 滋…	134(2)

〔細胞骨格異常〕

細胞骨格アクチン mRNA の構造	
とその発現……………崎山 樹・徳永 克男…	162(3)
微小管障害と細胞分裂	
……高成 秀樹・吉田 利通…	167(3)
細胞ガン化とトロポミオシン発現	
異常	
……松村 文夫・石川 良樹・山代 茂子…	172(3)
白血病細胞の細胞骨格	
……永田 和宏・高山 英次…	177(3)
腫瘍細胞における中間径フィラメ	
ント蛋白の発現……………向井万起男…	182(3)

神経疾患における中間径フィラメ

ント異常……………石田 陽一…	186(3)
アルツハイマー病と細胞骨格異常	
……岡沢 均・貫名 信行…	193(3)
胆汁排泄障害と肝細胞細胞骨格	
……宮崎 招久・浪久 利彦・渡辺 純夫	
保浦 真一・広瀬美代子……………	197(3)
高血圧と血管内皮細胞の細胞骨格	
……藤原 敬己・Marilyn L. Fitzgerald	
神宮司洋一……………	202(3)
筋疾患における細胞骨格異常	
……石浦 章一・荒畑 喜一・杉田 秀夫…	208(3)
表皮疾患と細胞骨格……………北島 康雄…	212(3)

〔研究室で役に立つ新しい試薬〕

I. 基礎試薬(一般実験試薬)

蛋白質の分子量マーカー(総論)	
……野々村禎昭・桜井 隆・黒川 博生…	254(4)
蛋白質の分子量マーカー	
(各論)……………野々村禎昭・桜井 隆	
黒川 博生……………	255(4)
界面活性剤(総論)……………武居 能樹…	260(4)
界面活性剤(各論)……………藤田 道也…	263(4)
バッファー(緩衝剤)(総論)……………藤田 道也…	266(4)
バッファー(各論)……………藤田 道也…	269(4)
タンパク質の定量法(総論)……………太田 英彦…	277(4)
ラウリー法・ブラッドフォー	
ド法・BCA法・金コロイド	
法・固相法……………太田 英彦…	281(4)

II. 蛋白質, その他修飾試薬

SH 試薬(総論)……………山本 啓一…	286(4)
SH 試薬(各論)……………山本 啓一…	289(4)
光反応試薬(総論)……………岡本 健…	291(4)
カテコールアミンレセプター	
のフォトアフィニティラベ	
ル……………吉岡 正則…	295(4)
Con A のフォトラベル ……別府 正敏…	297(4)
³ H-ニトレンジピン ……平田 肇…	298(4)

粗製筋および脳膜分画における PN200-110(Ca 拮抗薬)	
結合部位の同定……………市田 成志…	300(4)
ビオチン-アビジン試薬(総論)	
……………須藤 和夫…	302(4)
核酸の検出……………藤多 和信…	305(4)
タンパク質の検出……………須藤 和夫…	306(4)
アビジン金-コロイドの利用	
……………急式 弘之…	307(4)
アビジン分子を直接利用する	
方法……………徳永万喜洋…	308(4)
蛋白質の架橋試薬(総論) ……石川 榮治…	309(4)
m-マレイミドベンゾイル-N	
-ヒドロキシスクシンイミドエステル(MBS) ……太田 英彦…	313(4)
蛍光ラベル化試薬(総論) ……今井 一洋…	315(4)
フルオロベンゾフラザン (N	
BD-F, ABD-F および SBD-F) ……今井 一洋…	318(4)
蛋白質(モノプロモビマン,	
ジプロモビマン, アジドク	
マリンマレイミド) ……佐藤 英助…	320(4)
カテコールアミン類: 1, 2-ジ	
フェニルエチレンジアミン	
……………大倉 洋甫・能田 均…	322(4)
カルボン酸類 [プロスタグラ	
ンジン(PG)等]……………木下 俊夫…	323(4)
グアニジノ化合物……………三浦 敏明…	325(4)
Ⅲ. 活性制御試薬	
蛋白質分解酵素抑制薬(総論) ……木南 英紀…	328(4)
プロリルエンドペプチダーゼ	
・インヒビター……………芳本 忠…	332(4)
酵素に特異的なセリンプロテ	
アーゼインヒビター-特異	
的基質のホウ酸誘導体	
……………木戸 博・勝沼 信彦…	333(4)
コラゲナーゼインヒビター	
(TIMP)……………早川 太郎…	335(4)
カルシウム依存性中性プロテ	
アーゼ阻害剤 (E-64)……………川崎 博史…	336(4)
蛋白質分解酵素関連試薬(総論)	
……………崎山 文夫…	337(4)
アミノ酸残基特異的エンドプ	
ロテアーゼ, やや基質特異	
性の広いエンドプロテアー	
ゼ, より基質特異性の広い	
エンドプロテアーゼ, N末	
端アミノ酸特異的エキソペ	
プチダーゼ, C末端アミノ	
酸特異的エキソペプチダー	
ゼ, 閉鎖N末端アミノ酸特	
異的ペプチダーゼ……………綱澤 進…	341(4)
プロテインキナーゼ阻害剤(総	
論)……………加瀬 広…	357(4)
H-7とその誘導体	
……………萩原 正敏・日高 弘義…	361(4)
ML-9とその誘導体	
……………石川 智彦・日高 弘義…	363(4)
K-252 誘導体-K-252a,	
K-252b, KT5720, KT5926,	
KT5823 ……中西 聡…	364(4)
スタウロスポリン……………玉沖 達也…	366(4)
カルフォスチンC(UCN-1028C)	
……………玉沖 達也…	367(4)
アープスタチン(チロシンキ	
ナーゼ阻害剤)……………井本 正哉…	368(4)
ゲニステイン……………小河原 宏…	369(4)
カルモデュリン拮抗薬(総論)	
……………石川 智彦・日高 弘義…	370(4)
ナフタレンスルフォナマイド	
誘導体, フェノチアジン誘	
導体, ジフェニルプロピル	
アミン誘導体, カルミダゾ	
リウム (R24 571), Com-	
pound 48/80, CGS 9343B,	
Ro 22-4839, HT-74	
……………石川 智彦・日高 弘義…	374(4)
血液凝固関連試薬(総論)	
……………高田 明和・高田由美子…	380(4)
合成基質・蛍光基質, 酵素と	
モノクローナル抗体	
……………高田 明和・高田由美子…	385(4)
スクレオチドおよび類似物(総	
論)	
…清水 隆・古沢 清孝・大箸 信一…	388(4)
AMP-PNP……………室伏 擴…	392(4)
ATP γ S ……清水 隆…	393(4)
Caged ATP ……原田 慶恵…	394(4)
アデニン関連アナログ……………井上 明男…	396(4)
パナジン酸……………奥野 誠…	397(4)
ホルボールエステル関連試薬	
(総論)……………佐野 公彦・高井 義美…	398(4)

ホルボールエステル……………佐野 公彦…	401(4)	……………松田 友宏…	461(4)
ジアシルグリセロール……………具淵 弘三…	403(4)	コレラ毒素……………三木 直正…	465(4)
テレオシジン, メゼレイン, アブリシアトキシン……………佐野 公彦…	404(4)	百日咳毒素 (別名 Islet-acti- vating protein: IAP) ……堅田 利明…	466(4)
ブライオスタチン 中熊 秀喜・川口 辰哉・高月 清…	406(4)	ジフテリア毒素 ……………木戸 充・内田 驍…	468(4)
IV. 膜関連試薬		GTP analog ……………渡辺 康裕…	469(4)
カルシウムチャネル関連試薬		PI 関連試薬 (総論)……………竹縄 忠臣…	471(4)
(総論)……………長尾 拓…	410(4)	抗 PIP ₂ 抗体, 抗 PIP 抗体…深見希代子…	476(4)
アジドピン……………高橋 正身…	414(4)	イノシトール1,4,5-三リン酸 受容体-IP ₃ 定量への応用…深見希代子…	477(4)
PN200-110(イスラジピン)…山田 静雄…	416(4)	ジアシルグリセロールキナー ゼージアシルグリセロール 定量への応用……………竹縄 忠臣…	479(4)
フルナリジン……………赤池 紀扶…	417(4)	ヘパリン……………飯野 正光…	481(4)
BAY K 8644 ……………大地 陸男…	418(4)	PI 関連合成物質 ……………尾崎庄一郎…	482(4)
l-シス-ジルチアゼム……………長尾 拓…	419(4)	VI. 糖関連化学物質 (試薬)	
ω-コノトキシン……………吉岡 亨…	420(4)	レクチン(総論)…辻 勉・大沢 利昭…	486(4)
ナトリウムチャネル関連試薬		糖結合特異性……………山本 一夫…	492(4)
(総論)……………中山 仁…	422(4)	レクチンアフィニティクロマ トグラフィ……………松本 勲武…	494(4)
ジェオグラフトキシン (μ-コ ノトキシン)……………大泉 康…	426(4)	組織化学への応用 ……………川上 速人・平野 寛…	495(4)
グアニジニウム化合物……………瀬山 一正…	428(4)	マイトゲン……………豊島 聡…	497(4)
ブレベトキシン……………坂東 英雄…	430(4)	糖鎖分解酵素(グリコシダーゼ)	
アラキドン酸カスケード修飾試 薬 (総論) ……………清水 孝雄…	432(4)	(総論)……………宮城 妙子・立木 蔚…	499(4)
AA861……………吉本 谷博…	436(4)	ガラクトシダーゼ……………宇田 裕…	502(4)
YM 638 (ロイコトリエン D ₄ 拮抗薬) ……………富岡 健一…	438(4)	α-L-フコシダーゼ, N-アセチ ルヘキシサミニダーゼ……………山下 克子…	504(4)
ネオマイシン (ホスホリパー ゼC阻害剤) ……………菊池 玲・工藤 一郎…	440(4)	シアリダーゼ……………宮城 妙子…	508(4)
RS-5186 (トロンボキセン合 成酵素阻害剤) ……………山崎 光郎…	441(4)	グリコペプチダーゼ……………高橋 禮子…	510(4)
S-145 (トロンボキサノ A ₂ 受 容体拮抗剤) ……………有田 斉…	442(4)	エンドグリコセラミダーゼ ……………山形 達也・伊東 信…	512(4)
リボソーム関連試薬(総論)……………香川 靖雄…	444(4)	糖鎖 (総論) ……岩森 正男・永井 克孝…	514(4)
リボソーム修飾用試薬, 重合 性リン脂質……………浜本 敏郎…	449(4)	含硫シアル酸誘導体 木曾 真・石田 秀治・長谷川 明…	518(4)
V. セカンドメッセンジャー関連 試薬		グルクロン酸糖脂質……………杉田 陸海…	520(4)
細胞内カルシウムイオン測定 のための Ca ²⁺ 指示薬 (総論)……………小川 靖男…	452(4)	糖蛋白質糖鎖……………古川 清…	521(4)
fura-2……………小西 真人…	456(4)	糖鎖微量分析(蛍光標識法)……………長谷 純宏…	523(4)
界面活性剤 (Pluronic F127, Cremophor EL) ……………唐木 英明…	457(4)	〔核内蛋白質〕	
Indo-1……………杉山 卓郎・矢崎 義雄…	458(4)	特集によせて……………藤田 道也…	528(5)
Aequorin ……………井上 敏…	460(4)	核マトリックスの DNA 結合部位 ……………筒井 研…	529(5)
GTP 結合蛋白関連試薬 (総論)		核マトリックスのタンパク質— MAP 様タンパク質を中心にし	

てー……………中安 博司・上田 潔…	533(5)
アクチンの核内移行	
……………矢原 一郎・飯田 和子…	539(5)
動原体……………舩本 寛・岡崎 恒子…	543(5)
核孔複合体……………藤田 道也…	548(5)
染色体凝縮因子……………西本 毅治…	555(5)
細胞核特異抗原 S1 蛋白質	
……井上 晃・東 庸太郎・高橋 研一	
内本都土子・山本 直樹・蓮間 忠芳	
森澤 成司……………	560(5)
精細胞核特異的蛋白……………飛田 亨…	565(5)
ラミン……………柴田 昌夫・廣野ゆかり	
小林 明夫・北村 忍…	571(5)
加齢と細胞核蛋白質	
……………名取 靖郎・岡 達三…	575(5)

〔ギャップ結合〕

ギャップ結合特集によせて……………菅野 義信…	610(6)
ギャップ結合の超微構造	
……………片岡 勝子・山本 正夫…	611(6)
ニューロン間のギャップ結合：電	
氣的シナプス……………浜 清…	617(6)
ギャップ結合微細構造の多様性…柴田洋三郎…	625(6)
ギャップ結合と裏打ち	
……………渡辺 皓・外崎 昭…	630(6)
ギャップ結合の可塑性……………松本 明…	635(6)
コネクション：ギャップ結合構成蛋	
白質……………竹田 晃・嶋津 孝…	640(6)
ギャップ結合の細胞化学	
……藤本 和・酒井 眞弘・小川 和朗…	645(6)
ギャップ結合のバイオリジー……………菅野 義信…	650(6)
心筋細胞の細胞間連絡……………入沢 宏…	658(6)
細胞増殖・分化および情報伝達と	
ギャップ結合……………榎本 平…	662(6)

〔連載講座〕

チャンネル研究の新展開	
ATPに制御されるKチャンネル…野間 昭典…	51(1)
カルシウム依存性非特異的カチ	
オンチャンネル……………丸山 芳夫…	141(2)
電位依存性 Ca チャンネル……………吉岡 亨…	217(3)
機械受容性イオンチャンネル……………大森 治紀…	579(5)

〔実験講座〕

神経細胞の単離法…赤池 紀扶・金田 誠…	56(1)
蛍光物質 (fura-2, BCECF) を用	

いた細胞内 Ca^{2+} 濃度と pH 測	
定……………角田 康弘…	60(1)
走査電顕による膠原細線維網観察	
のためのアルカリ処理試料作製	
法……………大谷 修…	145(2)
微小バイオセンサーの製作とその	
応用……………民谷 栄一…	226(3)
<i>In situ</i> ハイブリダイゼーション	
組織化学—神経研究への応用—	
……………塩坂 貞夫・遠山 正弥…	667(6)

〔解説〕

神経心理学よりみる「運動発現」	
の構造……………山鳥 重・森 悦朗…	66(1)
大脳視覚野の可塑性……………津本 忠治…	232(3)
ヒト染色体バンド構造と遺伝子塩	
基配列……………池村 淑道…	586(5)
脳・免疫系連関	
……堀 哲郎・森 俊憲・水町圭一郎…	592(5)
精神と脳の接点……………岸本 英爾・松下 正明…	676(6)

〔話題〕

第10回運動生化学研究会を開催し	
て……………跡見 順子…	73(1)
武田科学振興財団生命科学シンポ	
ジウム—Brain Signal Trans-	
duction and Memory—	
……………原田 伸透・ヘンシュ貴雄…	77(1)
第18回北米神経科学会より	
レセプター、イオンチャネル研	
究の現状……………赤木 宏行…	150(2)
発生神経科学のトレンド……………鈴江 俊彦…	153(2)
第12回谷口シンポジウム “Neural	
Programming” に出席して……………彦坂 興秀…	156(2)
南極での国際協力スコープ基地	
からの報告……………森田 之大…	602(5)
国際神経学会会議……………辻 崇一…	688(6)

〔書評〕

Color Atlas of Anatomy 2nd	
edition, Dissection Manual	
—Companion to Rohen/Yoko-	
chi Color Atlas of Anatomy,	
2nd edition ………………佐藤 達夫…	49(1)
Mendelian Inheritance in Man:	
Catalogs of autosomal domi-	

nant, autosomal recessive, and	版)	和気健二郎...	207(3)
X-linked phenotypes	大倉 興司...	139(2)	
認識し行動する脳.....	酒田 英夫...	159(2)	
Visual Histology	廣澤 一成...	181(3)	
記憶と脳.....	酒田 英夫...	192(3)	
Hemodynamics	熊田 衛...	201(3)	
機能を中心とした図説組織学(第2			
	神経科学レビュー3	高坂 新一...	538(5)
	新生理科学大系8		
	神経生理学総論.....	加藤 正道...	624(6)
	匂いの科学.....	佐藤 昌康...	634(6)
	Neural Models of Plasticity	外山 敬介...	639(6)